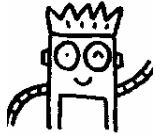


にちろせんそう

日露戦争は、なぜ起こったの



まんしゅう かんこく
満州・韓国の支配をめくり、日本とロシアの両方が、
戦争もやむを得ないとする政策をとったからだよ。

にっしんせんそう しんこく ばいしょうきん おうべいしよこく
日清戦争で敗れた清国が、日本に賠償金を支払うことになると、欧米諸国は、
清国にお金を貸し、その見返りに、土地や港を長期間借りる権利、鉄道をしく権利
などを手に入れました。ロシアも、とうしん けんり
東清鉄道・南満州鉄道をしく権利、ターリエン リュイ
大連・旅順を25年間借りる権利などを手に入れました。1900年にぎわだん
義和団（外国人を
追い出そうとした団体）のらん
乱が起こると、ロシアは、建設中の東清鉄道を守るとい
う名目で、8万人の大軍を送って、まんしゅう
満州（中国東北部）を占領しました。日本と
イギリスの圧力によって、軍の一部は引きあげましたが、残りの軍は居座り続けま
した。さらに、かんこく だいかんていこく
韓国（1897年に朝鮮から改名した大韓帝国）ににらみをきかせ
るため、あむノクカン えんがん ようさい
鴨緑江の沿岸を占領し、旅順要塞の補強工事を行いました。

満州に居座るロシアに対し、日本政府は開戦を決意した

にっしんせんそう さんこくかんしやう リアオトンはんとう へんかん
日清戦争後、三国干渉によって、遼東半島を清国に返還させられた日本政府は、
国民に、ロシアに対する反感をあまり、イギリスからくんかん
軍艦を買ったり、兵隊を増や
したりして、軍を強くすることにつとめました。1902年には、イギリスと日英
どうめい
同盟を結びました。1903年12月、ロシアとの間の、満州・韓国の支配に関す
る話し合いの失敗がはっきりすると、日本政府は開戦を決意しました。

ソウルを占領し、ロシア軍艦を攻撃した

1904年2月6日、日本政府は、ロシアとの国交断絶を通告しました。8日の
夜には、日本陸軍がかんこく インチョン
韓国の仁川に上陸し、ソウルを占領しました。さらに、その
夜から9日にかけて、日本海軍が、旅順港のロシア軍艦を攻撃しました。また、9
日の昼には、仁川の港外で、日本海軍とロシアの軍艦2せきが戦いました。日本政
府がロシア政府にせんせんぷこく
宣戦布告したのは、10日です。

